

はじまりもゴールも。

第56回特別展

# SDGs

持続可能な  
開発目標と  
人権

2023  
**12.9**<sup>SAT</sup> → **3.23**<sup>SAT</sup>  
2024  
9:00~17:00

※休館日は第4月曜日を除く月曜日、月曜日が祝日の場合は、翌日。  
年末年始の休館日は12/28~1/4。

入場料 大人 200円 / 高校・大学生 100円  
※中学生以下・65歳以上等は無料

会場 福岡県人権啓発情報センター  
春日市原町三丁目1番7号 クローバープラザ7F

主催：福岡県、(公財)福岡県人権啓発情報センター

後援：福岡県教育委員会、  
福岡県人権啓発活動ネットワーク協議会

デザイン：シーグレイプデザイン合同会社(福岡市)

2015年9月、国連で「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。アジェンダは人間、地球及び繁栄のための行動計画で、そこに含まれるSDGs(持続可能な開発目標)には、世界のすべての国々が達成すべき**17の目標**と169のターゲットが示されています。

新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和で街は賑わいを取り戻し、テレワークなど新しい勤務形態が語られることも少なくなりました。世界に目を向けるとロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルとハマスの軍事衝突など各地で紛争が激化しています。一方、今年7月の世界の平均気温は観測史上もっとも高くなる見通しであることを受け、アントニオ・グテーレス国連事務総長は「地球温暖化は終わり、地球沸騰化の時代が到来した。」と語りました。

世界情勢や急激な気候変動がわたしたちの暮らしに大きな影響を及ぼす中、2030年を期限とするSDGsの目標達成は厳しい局面を迎えています。

第56回特別展ではSDGsをテーマに開催し、誰一人取り残さない、持続可能な社会について考えます。

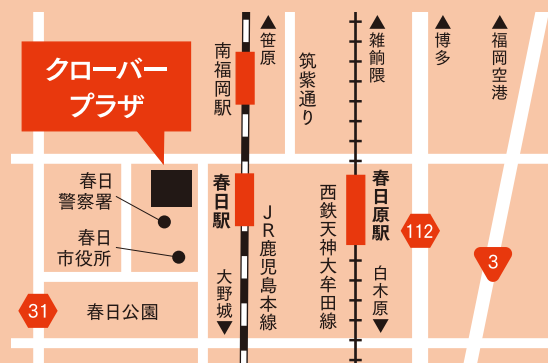
SDGsという言葉は、今日、行政やマスメディアで広く使われるようになりました。また企業や学校現場での取組みも進んでいますが、その基本にある“人権”の視点で語られることはあまりありません。そこで本特別展ではSDGsを日本社会の現状にも留意しつつ**人権の視点から捉え直す**こととしました。

混迷の度を増す時代にあって、わたしたちと次世代の未来について考えるきっかけになることを願っています。

## 会場展示レイアウト(展示構成)



- キーワード** SDGsが生まれた背景や理念など、SDGsを理解するためのキーワードを解説します
- 01** **そもそも人権ってなに?**  
テーマの前提として、「人権」についてあらためて考えます
- 02** **SDGsと人権**  
SDGsの基本的な事柄と、人権との関わりを理解します
- 03** **わたしたちの生活とSDGs**  
SDGsの17目標の中の4つ(貧困、ジェンダー、差別(不平等)、気候変動)の課題について人権の視点で捉え直します
- 04** **わたしが考えるSDGsアジェンダ**  
第3部の4つの課題について、識者の論考から考えます
- 関連展示** **本と映画から学ぶSDGs**  
SDGsの理解に役立つ図書や映像作品を紹介します



ご来場は公共交通機関をご利用ください。

交通のご案内  
お問い合わせ

クローバープラザ 7F (福岡県人権啓発情報センター)

福岡県春日市原町三丁目1番7号

▶JR 鹿児島本線「春日」駅から90m ▶西鉄天神大牟田線「春日原」駅から720m

(公財) 福岡県人権啓発情報センター

TEL.092-584-1271 | <https://www.fukuokaken-jinken.or.jp/>

みんなの人権110番

TEL.0570-003-110  
月~金 8:30~17:15

最寄りの  
法務局、  
地方法務局に  
つながります

ふくおか人権ホットライン

TEL.092-724-2644  
毎月第4金曜日 15:00~18:00

弁護士が  
無料で  
法律相談に  
応じます

ひとりでも  
ご相談ください

公式HP

